

## 平成28年中の災害警備活動

### ■ 熊本地震

平成28年4月14日及び16日の両日、熊本県で発生した震度7の地震は、死者50人という被害をもたらしました。

警察では、41都府県警察から警察災害派遣隊延べ約2万8千人を熊本県警察へ派遣し、倒壊建物や土砂崩落の現場における被災者の救出救助、行方不明者の搜索、不在家屋における警戒警ら、避難所における相談対応等、被災地において幅広い活動を実施しました。



倒壊建物内からの救出活動（4月、熊本）



土砂崩落現場における搜索活動（4月、熊本）

### ■ 台風第10号による豪雨災害

台風第10号に伴う豪雨により、8月30日、岩手県・北海道を中心に土砂災害等が発生し、合わせて死者23人、行方不明者4人という被害が生じました。

警察では、岩手県警察へ19都府県から警察災害派遣隊延べ約1,200人を派遣し、被災者の救出救助、行方不明者の搜索、安否確認等の活動を実施しました。



高性能救助車（8月、北海道）



被災地全戸訪問による安否確認活動（9月、岩手）

警察では、災害現場の最前線で一人でも多くの命を救うため、過去の災害から得られた教訓を大切に、今後とも更なる災害対処能力の向上に努めていきます。